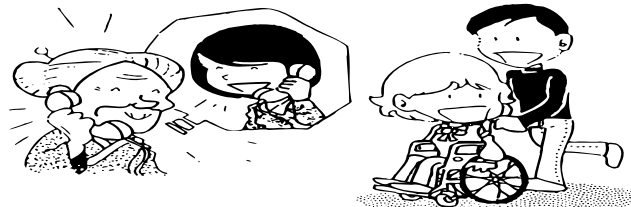


資料編

これからのまちづくり

平成16年度から25年度までの10年間を計画期間とする第5次西川町総合計画を策定し、新たなまちづくりを進めています。

<ol style="list-style-type: none"> 行政依存傾向の解消 第1次産業を基盤にした産業活性化への取り組みの強化 土地利用対策の強化 雪対策の推進 行政に対する理解を得るための取り組みの推進 自らの積極的な努力によるまちづくりの推進 拠点施設を利用した地域振興と拠点施設の自立経営 	<p>豊かさとは……</p> <p>この町で生きることの価値を見つけ、所得の向上を図り、町民が課題としている雪を克服し具体的に解決していくこと</p> <p>自立とは……</p> <p>この町自らが、地域自らが、そして町民一人ひとりが、協働して、自らが行動すること</p> <p>豊かさ自立の基本目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 町民と行政が互いに信頼し協調し合える町 自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町 揺らぐことのない自立した町・地域社会 変わることのない自然とともに、活き活きと暮らす生活者達
<ol style="list-style-type: none"> 経済的に自立するための農山村活性化事業 <ul style="list-style-type: none"> ★ 第1次産業の振興を起点とした地域経済循環の仕組みづくりと企業誘致 克雪・利雪事業 <ul style="list-style-type: none"> ★ 総合的な雪対策の実施 若者が夢を持って暮らせるまちづくり推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ★ 若者定住対策と子育て支援 美しいまちづくりとまちづくり型観光文化産業の推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ★ 自然と調和したまちづくりと観光の推進 西川町で生活することに自信と誇りを持てるための価値観形成事業 <ul style="list-style-type: none"> ★ 協働で築く自然豊かな暮らしとまちづくり 	<p>協働のまちづくりプラン —豊かさ自立への挑戦—</p> <p>第5次西川町総合計画</p> <p>シナリオ</p> <ol style="list-style-type: none"> 定住人口を維持し、自然と調和した美しいまちづくりのための土地利用を推進します。 所得向上のための産業振興を図ります。 学習と実践を通して自信と誇りを育み、元気なまちの基盤づくりを推進します。 災害を未然に防ぎ、雪を克服し、安心して暮らせる環境を整備します。 自然を守り、自然に囲まれた快適な生活を送れる環境を整備します。 共に生き活きと、共に健やかに、共にいつまでも生活できる環境を整備します。 町民参加による揺るぎない自立したまちづくりを推進します。



西川町のみどころ…………… 2

にしかわまちづくりガイド… 4

自然…………… 6 町章 町の木・花・動物・色
面積と位置 土地利用の現況 地勢 気象

人口…………… 7 人口の推移 人口移動の推移 年齢別人口構成

財政…………… 8 財政の状況 一般会計決算の状況
9 一般会計決算の構成比 税収の状況 特別会計決算の状況

産業…………… 10 農家数の推移 経営耕地面積の推移 農業粗生産額の推移
農家1戸当たり耕地面積の推移 林野面積の状況 規模別林家数
11 産業別就業人口の推移 産業分類別事業所数及び従業者数の推移
誘致企業の立地状況及び生産額 主な観光客数の推移

環境衛生・下水道・住宅…………… 12 ごみの収集及び処理状況 水洗化の状況
集合・個別処理区域の整備状況
13 下水道等整備基本構想 処理別区域一覧 住宅団地の状況
町営住宅・雇用促進住宅の状況

道路・交通・消防…………… 14 道路の整備状況 除雪の状況 町営バス運行状況 消防の状況

保健・医療・福祉…………… 15 保育園設置状況 老人等の状況 平均寿命
ケアハイツ西川利用状況 町立病院利用状況
16 国民健康保険の推移 健康診査の受診状況

教育・学習…………… 17 学校の状況 スポーツレクリエーション施設一覧

所得・行政…………… 18 町民総生産の推移 産業別構成比の推移
19 1人当たり町民所得の推移 行政組織図 議会構成 職員数

これからのまちづくり…………… 20 第5次総合計画の概要

これまで取り組んできた西川らしい事業あれこれ

- | | |
|---|--|
| <p>㊦ 町民が主役 主役を大切に事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町長室の開放及び提言箱の設置 (2) 町営バスの運行 (3) 16地区の地域づくり計画 (4) 介護者激励金支給 (5) 総合保健・医療・福祉体制整備 | <p>㊧ クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 職員提案制度 (2) 西川塾・西川少年少女自然塾 (3) クオリティ・ライフ研究所 (4) 米園コロラド州フリスコ町との交流 (5) 丸山薫記念館 (6) 町民の国内外研修派遣制度 |
| <p>㊨ 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 月山夏スキー (2) ふるさと民宿 (3) 月山四季まつり (4) ふるさとクーポン販売事業 (5) 月山自然水製塩販売事業 (6) 「地ビール月山」販売事業 (7) 美しく快適な木造建築奨励事業 (8) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園 (9) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」 (10) 水沢温泉館 (11) 大井沢温泉「湯ったり館」 | <p>㊩ 地域のシンボルから物語を創造する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水 (2) 月山湖水の文化館 (3) 県立自然博物館 (4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館 (5) 西川のまちづくり応援団 |

にしかわまちづくりガイド

昭和30年代

昭和30年代（～1964年）
目標「強力な行財力をもつ文化に富んだ地域づくり」
…………… 10万kw発電の町をめざして ……………

- とりにくみ**
- 昭29.10 西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村が合併して西川町となる
 - 昭29.11 西川町建設計画樹立
 - 昭31～32 合併後の体制整備（農業共済組合・森林組合・農業協同組合も町一つの組織に合併）
 - 昭32.5 町立病院設置
 - 昭34.4 新西川町建設計画樹立
 - 昭36.10 月山夏スキー場開設
 - 昭39.10 月山道路の開設
 - ・農林業の振興
 - ・電源開発の計画化要請

コメント

合併後の体制整備を図る一方で、農林業の振興を図り、月山夏スキーに着目。

昭和30年 人口 15,260人（国調）
昭和35年 人口 14,389人（国調）
農用地面積 1,157ha

昭和40年代

昭和40年代（1965年～1974年）
目標「都市との格差是正と西川町の特性発揮」

- とりにくみ**
- 昭37～45 特定地域振興計画（辺地・山村振興・過疎地域振興）樹立
 - 昭44.5 月山リフト開設
 - 昭45.1 寒河江ダム建設計画
 - 昭43～48 農林業の振興（仁田山放牧場・ぶどう団地・畜産団地整備）
 - 昭45～49 集落移転
 - 昭45.8 広域簡易水道工事完成
 - 昭46.8 地域集団電話開設
 - 昭48.10 役場庁舎開庁・開発センター開所
 - 昭48.12 西村山広域行政事務組合「西川分署」設置
 - 昭49.7 弓張平が都市計画公園として指定
 - ・基幹道路の整備
 - ・除雪体制の整備

コメント

大型プロジェクト計画が公表される。生活基盤の整備が進む。

昭和45年 人口 10,740人（国調）
農用地面積 1,092.2ha
平均寿命 山形県 男 68.71 女 74.46

昭和60年代～平成6年

- 西川塾の開塾
- 西川町クオリティ・ライフ研究所の設立
- 町民の国内外研修派遣制度の創設
- 米国コロラド州プリスコ町と姉妹町盟約締結
- 人づくり・クオリティ・ライフの推進
- 保健・医療・福祉の一元化

昭和60年代以降（1985年～1994年）
目標「クオリティ・ライフにしかわ」
…………… 物の豊かさから心の豊かさをめざして ……………

- とりにくみ**
- 昭60.7 西川塾の開塾一少少女自然塾・私塾が興る
 - 昭60.7 環境庁（当時）の名水百選に月山山麓湧水群が選定
 - 昭60.12 第3次西川町総合開発計画樹立
 - 昭61.10 町民の国内外研修派遣制度創設
 - 昭62.3 水道管理センターオープン
 - 昭62.4 西川町クオリティ・ライフ研究所創設
 - 昭62.10 月山ペアリフト運行開始
 - 平元.7 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館オープン
 - 平2.4 丸山薫記念館オープン
 - 平2.8 米国コロラド州プリスコ町と姉妹町の盟約締結
 - 平2.10 本道寺・水ヶ瀬発電所竣工
 - 平2.11 寒河江ダム（月山湖）・月山湖大噴水竣工
 - 平3.6 県立自然博物館オープン
 - 平3.12 第3セクター「西川町総合開発株式会社」設立
 - 平4.4 ケアハイツ西川オープン
 - 平4.9 べにばな国体カヌー競技大会開催
 - 平5.4 保健センターオープン
 - 平5.4 月山湖水の文化館オープン
 - 平6.5 雇用促進住宅「サン・コーポラス睦合」オープン
 - 平6.11 山形自動車道（寒河江～西川間）工事着工
 - 平6.11 下水道事業に着手（公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽）
 - 平7.3 国土庁（当時）の水の郷に西川町が認定
 - 平7.3 第4次西川町総合開発計画樹立



▲寒河江ダム

コメント

19年の歳月をかけた寒河江ダム（月山湖）が竣工。ダム周辺の施設整備を実施。人づくり、高齢化対策事業に着手。

昭和60年 人口 9,511人（国調）
農用地面積 704.4ha
平均寿命 山形県 男 74.99 女 80.86
西川町 男 75.7 女 81.2

平成2年 人口 8,554人（国調）
農用地面積 619.7ha
平均寿命 山形県 男 76.37 女 82.10
西川町 男 76.9 女 83.1



▲大井沢自然博物館

昭和50年代

昭和50年代前期（1975年～1979年）
目標「雪と緑と太陽と、自然と調和した豊かな山岳中央都市」
…………… 格差解消への努力と国家的大規模事業の推進 ……………

- とりにくみ**
- 昭44～55 企業誘致8社
 - 昭50.4 西川町育英奨学基金制度スタート
 - 昭50.6 第1次西川町総合開発計画樹立
 - 昭51.4 月山山菜そば販売開始
 - 昭51.10 町民体育館オープン
 - 昭51.11 寒河江ダムの建設工事着工
 - 昭52.2 町立病院新築オープン
 - 昭52.6 町営バス運行開始
 - 昭53.5 町民グラウンドオープン
 - ・生活道路の100%舗装化と早期完全除雪体制の整備
 - ・農林業の基盤整備（水田のほ場整備・農林道整備）
 - ・弓張平公園整備着工
 - ・中小学校の改築

コメント

大型プロジェクト事業が着工。水田のほ場整備が進む一方で、企業誘致に力を入れる。

昭和50年 人口 10,016人（国調）
農用地面積 894.5ha
平均寿命 山形県 男 70.96 女 76.35



▲ふゆのさとクーポン販売事業



交通機関のない集落間を町民バスが運行。町民の足となる。

平成7年～平成15年

まちづくり応援団設立 「地ビール月山」発売

平成7年3月
第4次西川町総合開発計画
「西川しあわせづくり物語」を策定
基本理念「物と心の調和した幸福の追求」
基本目標
①自然と人間の共存
②クオリティ・ライフのすすめ
③自立・自助・互助の地域社会づくり

水沢・大井沢温泉の開発
地域づくり総合交付金創設

コメント

各種計画の策定づくり交流人口100万人を目指し観光、特産品の開発に力を入れる。

平成7年～平成15年（1995年～2003年）
目標「西川しあわせづくり物語」
…………… 物と心の調和した幸福の追求 ……………

- とりにくみ**
- 平7.4 「道の駅にしかわ」オープン
 - 平7.8 林野庁の水源の森百選に月山行人清水の森が選定
 - 平8.4 美しく快適な木造建築奨励事業開始
 - 平8.11 町立病院リハビリテーション施設オープン
 - 平9.3 総合交流促進センター「月山銘水館」完成
 - 平9.4 学校教育センター設立
 - 平9.6 まちづくり応援団設立
 - 平9.7 月山・弓張平オートキャンプ場オープン
 - 平10.2 西川町観光基本計画策定
 - 平10.4 総合交流促進センター「月山銘水館」オープン・地ビール月山販売開始
 - 平10.4 新行政情報システム稼働
 - 平10.10 山形自動車道寒河江IC～西川IC間開通
 - 平11.3 高齢者住宅完成
 - 平11.8 水沢温泉館オープン
 - 平11.10 山形自動車道西川IC～月山IC間開通
 - 平12.6 弓張平公園体育館オープン
 - 平12.11 横岫～幸生間連絡林道開通
 - 平13.6 下水道処理施設「西川浄化センター」通水
 - 平13.8～9 月山「水」フォーラム2001開催
 - 平13.9 仁田山放牧場「べっこ館」オープン
 - 平14.4 西川中学校開校、にしかわ保育園開園
 - 平15.3 大井沢温泉「湯つたり館」オープン
 - 平15.3 月山湖大噴水リニューアル
 - 平15.4 第3子以降10万円支援金支給事業開始
 - 平15.10 国民文化祭2003（出羽三山と文化展「山菜学」、文芸祭「現代詩」）開催
 - 平16.3 海味町営住宅（5棟10戸）完成
 - 平16.3 第5次西川町総合計画樹立



▲月山・弓張平オートキャンプ場



▲「地ビール月山」

昭和50年代後期（1980年～1984年）
目標「雪と緑と太陽と 大自然のなかの豊かで生きがいのもてる夢ある町」
…………… 西川らしさの試行 ……………

- とりにくみ**
- 昭55.4 職員提案制度の創設
 - 昭56.6 第2次西川町総合開発計画樹立
 - 昭56.6 16地区の地域づくり計画策定
 - 昭56.7 国道112号（月山花笠ライン）の開通
 - 昭57.5 ふるさとクーポン販売開始
 - 昭58.6 100歳100万円敬老金支給事業開始
 - 昭58.12 月山自然水製造販売開始
 - 昭58.12 町民スキー場オープン
 - 昭59.6 弓張平公園（陸上競技場、野球場等）オープン
 - 昭59.7 村山広域水道通水

コメント

地域づくり計画策定。国道112号が開通し山形県の基幹道路となる。西川らしい施策を相ついで実施。

昭和55年 人口 9,473人（国調）
農用地面積 783.4ha
平均寿命 山形県 男 73.12 女 78.58



▲月山自然水販売事業

■ 町章のいわれ

西川の「に」を図案化し、外円は「し」及び「川」を表現
町の平和を願い鳥が羽ばたく如く飛躍発展するイメージ

「西川町章」



■ 町の木・花・動物・色

- 町の木……………「フナ」
- 町の花……………「水ばしょう・菊」
- 町の動物……………「カモシカ」
- 町の色……………「緑」

■ 面積と位置

面積	393.23 km ²	
範囲	東西	2.4 km
	南北	3.3 km
最高地	月山	1,984 m
	最低地	稲沢
役場の位置	東経	140度 9分 1秒
	北緯	38度 25分 26秒
	標高	198 m

■ 土地利用の現況

区分	面積	割合
総面積	393.23 km ²	100.0%
田	5.59 km ²	1.4%
畑	2.91 km ²	0.7%
宅地	1.90 km ²	0.5%
山林	333.03 km ²	84.7%
原野	7.04 km ²	1.8%
その他	42.76 km ²	10.9%

平成15年度 資料：町民税務課

■ 地 勢

- 山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32kmに位置する。
- 磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。
- 総面積の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は12.51km² (3.2%)である。

※ 可住地面積は、平成15年現在の固定資産概要調査面積のうち田、畑、宅地、雑種地等の合計である。

■ 気 象

観測地点	降雪初日	最深積雪	最低気温(極地)	2月最高気温の平均	2月最低気温の平均
海 味	12月 8日	114 cm(2月 9日)	-10°C(2月11日)	3.7°C	-2.3°C
本 道 寺	12月 8日	183 cm(2月 9日)	-14°C(2月11日)	3.7°C	-3.8°C
大 井 沢	12月 4日	245 cm(2月 9日)	-18°C(2月11日)	3.2°C	-6.3°C
志 津	12月 4日	430 cm(3月 9日)	-15°C(2月12日)	0.1°C	-6.2°C

平成15年12月～平成16年3月 資料：建設水道課

■ 人口の推移

(単位：人・戸)

区 分	総人口 (人)	性 別			年 齢 別 人 口			世帯数 (戸)	若年者比率 (%)	高齢者比率 (%)
		男	女	0~14	15~64	65以上				
昭和45年	10,740	5,183	5,557	2,581	6,960	1,199	2,423	16.2	11.2	
昭和50年	10,016	4,943	5,073	1,952	6,701	1,363	2,381	17.8	13.6	
昭和55年	9,473	4,712	4,761	1,622	6,370	1,481	2,421	18.2	15.6	
昭和60年	9,511	4,887	4,624	1,620	6,225	1,666	2,642	15.1	17.5	
平成2年	8,554	4,193	4,361	1,475	5,206	1,873	2,085	13.2	21.9	
平成7年	8,208	4,003	4,205	1,247	4,766	2,195	2,122	12.9	26.7	
平成12年	7,452	3,596	3,856	974	4,091	2,387	1,987	13.3	32.0	
平成15年	7,349	3,575	3,774	881	4,019	2,449	2,011	14.8	33.3	
平成16年	7,254	3,548	3,706	843	3,980	2,431	1,997	14.9	33.5	

国勢調査、平成15、16年は4月1日住民基本台帳

※若年者比率
15~29歳人口
／総人口

高齢者比率
65歳以上人口
／総人口

人
口

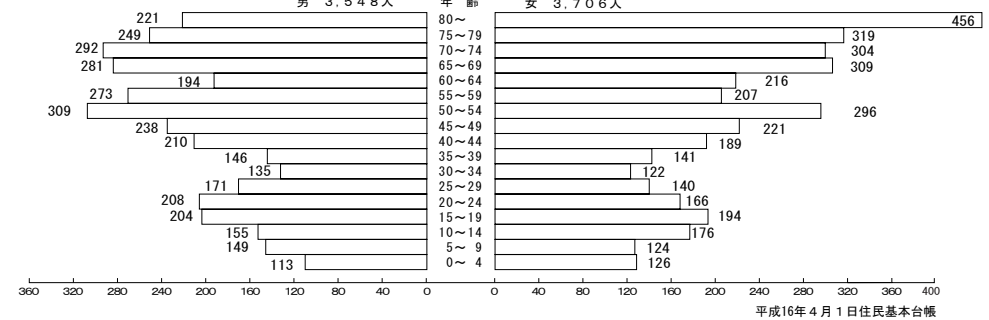
■ 人口移動の推移

(単位：人)

区 分	年間増減 (人)	自 然 増 減			社 会 的 増 減		
		出 生	死 亡	増 減	転 入	転 出	増 減
昭和45年	△ 294	82	92	△ 10	340	624	△ 284
昭和50年	△ 91	116	104	12	333	436	△ 103
昭和55年	△ 22	105	83	22	299	343	△ 44
昭和60年	△ 85	99	77	22	222	329	△ 107
平成2年	△ 98	72	84	△ 12	132	218	△ 86
平成7年	△ 103	66	78	△ 12	141	232	△ 91
平成12年	△ 107	46	93	△ 47	138	198	△ 60
平成14年	△ 124	48	115	△ 67	133	190	△ 57
平成15年	△ 95	40	95	△ 55	120	160	△ 40

資料：住民基本台帳

■ 年齢別人口構成



1. 町民が主役 主役を大切に事業

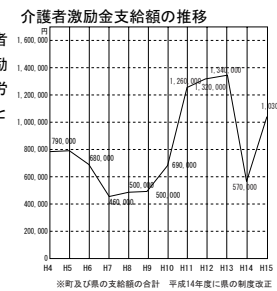
(1) 町長室の開放及び提言箱の設置
町民生活に直結した町政を目指し、平成14年8月から行っています。「町長室の開放」は、月1回町長室を開放し、町内に居住する方や町内の事業所に勤務する方ならどなたでも町の将来展望等さまざまなことについて町長と話し合うことができます。平成15年度には23人の方が訪れています。
また、町内の4か所に設置している「提言箱」に貴重な意見が寄せられており、その一つ一つに町長が返事を差し上げています。平成15年度には25件の投函がありました。

(2) 町営バスの運行
民間路線バス等の廃止を契機に廃止代替路線のみならず、交通機関のない集落の利便性の向上に資するため、町の全体的な公的交通機関を整備したところに西川町の特徴があり、昭和52年7月から各集落と町の中心部を運行しています。
平成15年度乗客数は91,349人となっています。
平成13年度からは、町内生活圏域一律200円で運行し、中学生以下の児童生徒は無料です。

(3) 16地区の地域づくり計画
昭和55年に実施された第2次西川町総合開発計画の策定と合わせて町内を16地区に分け、それぞれの地域づく

り計画を策定しました。町職員32名が2名1組となって地域担当制をとり、公民館、区、町内会、各団体等からなる地域づくり計画策定推進委員会を組織し、町を挙げて地域づくりに取り組みました。この地域づくり計画を基に毎年ヒアリングを行い翌年度以降3か年の計画調整を行っています。
町民と行政のパイプを日常的にたくし、町民の主体性を醸成していくことがねらいです。

(4) 介護者激励金支給
在宅の寝たきり老人又は重度障害者を介護している方に対し、介護者激励金を支給することにより、介護者の労をねぎらい、在宅介護を支援することを目的に昭和63年度から実施しています。激励金の支給額は、介護期間が
3年に達した方 3万円
5年に達した方 5万円
7年に達した方 7万円
10年に達した方 10万円
10年を超えた方 毎年5万円



■ 財政の状況（普通会計） (単位：千円 %)

区分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
歳入総額	6,312,095	6,335,819	6,189,877	6,612,856	5,830,061	6,386,415	5,950,014
歳出総額	6,178,065	6,186,680	5,963,641	6,406,826	5,652,181	6,223,738	5,775,161
歳入歳出差引	134,030	149,139	226,236	206,030	177,880	162,677	174,853
実質収支	132,794	149,139	17,564	189,716	177,780	149,667	128,899
単年度収支	31,945	16,345	△131,575	172,152	△11,936	△28,113	△20,768
積立金	1,409	1,317	1,039	1,024	580	379	132
繰上償還金	4,800	58,500	0	0	0	0	4,416
積立とりぐし額	—	—	51,080	—	—	—	40,000
実質単年度収支	38,154	76,162	△181,616	173,176	△11,356	△27,734	△56,220
基準財政需要額	3,064,937	3,170,618	3,185,898	3,194,166	3,229,336	3,119,187	2,935,885
基準財政収入額	953,590	950,981	968,927	913,304	900,017	884,455	845,443
標準財政規模	3,362,157	3,467,353	3,487,739	3,477,591	3,508,007	3,389,999	3,193,693
財政力指数(過去3か年平均)	0.321	0.311	0.305	0.297	0.290	0.283	0.284
実質収支比率	3.9	4.3	0.5	5.5	5.1	4.4	4.0
公債費比率	13.8	13.7	13.7	14.5	14.2	14.1	15.4
積立金現在高	1,011,498	1,101,626	1,142,685	1,337,345	1,427,484	1,547,022	1,516,866
うち財調・減債基金	698,845	808,343	818,835	912,506	1,063,213	1,175,262	1,148,851
地方債現在高	6,461,457	6,789,734	7,077,393	7,371,516	7,441,957	7,768,311	7,987,667
經常収支比率	83.3	83.4	83.8	83.4	84.1	87.1	86.6

資料：総務企画課

■ 一般会計決算〔歳入〕の状況 (単位：千円)

区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
町税	1,079,850	1,049,616	1,027,800	994,680
地方譲与税	61,165	62,406	65,007	65,384
利子割交付金	5,513	22,147	23,587	6,693
地方消費税交付金	70,598	72,805	70,338	59,750
特別地方消費税交付金	2,203	270	0	0
自動車取得税交付金	36,298	34,192	35,018	30,061
地方特例交付金	16,083	19,138	18,026	16,572
地方交付税	2,697,243	2,777,242	2,638,807	2,482,675
交通支那特別交付金	2,366	1,993	1,915	1,998
分担金及び負担金	36,900	28,410	9,745	6,909
使用料及び手数料	69,661	68,117	62,897	61,294
国庫支出金	541,736	216,626	459,168	261,366
県支出金	782,910	539,955	660,271	699,820
財産収入	60,423	63,027	55,030	29,067
寄附金	3,580	6,758	29,365	30
繰入金	14,604	12,604	29,042	130,871
繰越金	120,450	65,988	77,829	82,658
諸収入	105,275	110,376	127,574	75,829
町債	849,100	840,300	1,105,700	931,100
歳入合計	6,555,958	5,991,970	6,497,119	5,936,757

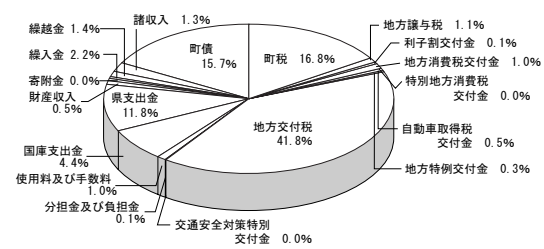
資料：総務企画課

■ 一般会計決算〔歳出〕の状況 (単位：千円)

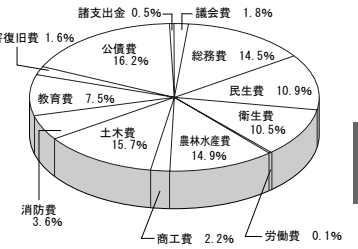
区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
議会費	107,051	111,050	104,325	101,253
総務費	797,770	918,959	885,829	839,507
民生費	932,446	671,516	1,145,474	624,834
衛生費	679,651	681,124	651,874	607,722
労働費	7,535	6,468	6,510	6,446
農林水産費	1,035,548	523,544	676,684	856,227
商工費	148,530	144,832	150,831	129,170
土木費	1,047,777	886,740	681,231	904,777
消防費	208,413	220,455	219,440	204,037
教育費	430,501	468,215	489,847	431,226
災害復旧費	47,541	80,225	280,058	94,121
公債費	828,698	1,044,803	1,008,269	932,627
諸支出金	78,509	56,210	34,088	29,973
歳出合計	6,349,970	5,814,141	6,334,460	5,761,920

資料：総務企画課

平成14年度一般会計決算〔歳入〕の構成比



平成14年度一般会計決算〔歳出〕の構成比



■ 税収の状況 (単位：千円 %)

区分	平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度	
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
町民税								
個人	187,735	△ 1.1	173,536	△ 7.6	165,000	△ 4.9	158,429	△ 4.0
法人	33,533	△ 23.9	36,336	8.4	26,523	△ 27.0	22,337	△ 15.8
計	221,268	△ 5.4	209,872	△ 5.2	191,523	△ 8.7	180,766	△ 5.6
固定資産税								
土地	71,933	0.6	70,453	△ 2.1	70,967	0.7	69,761	△ 1.7
家屋	155,855	2.6	145,975	△ 6.3	157,071	7.6	161,857	3.0
償却資産	391,253	△ 5.7	386,365	△ 1.2	374,611	△ 3.0	354,750	△ 5.3
交付金	184,394	△ 3.2	179,479	△ 2.7	174,728	△ 2.6	170,149	△ 2.6
計	803,435	△ 2.9	782,272	△ 2.6	777,377	△ 0.6	756,517	△ 2.7
軽自動車税	11,126	2.4	11,472	3.1	11,693	1.9	11,960	2.3
町たばこ税	35,687	△ 0.6	32,509	△ 8.9	32,727	0.7	30,723	△ 6.1
入湯税	8,334	369.3	13,388	60.6	14,260	6.5	14,635	2.6
特別土地保有税	—	—	103	皆増	220	113.6	79	△ 64.1
合計	1,079,850	△ 2.7	1,049,616	△ 2.8	1,027,800	△ 2.1	994,680	△ 3.2

資料：総務企画課

■ 平成14年度特別会計決算の状況 (単位：千円)

会計区分	国民健康保険	※病院事業	※水道事業	簡易水道	公共下水道	農業集落排水	路線バス
歳出決算額	547,747	1,006,183	143,166	30,527	357,716	193,976	70,263

会計区分	大井沢診療所	大井沢歯科診療所	老人保健	寒河江ダム周辺施設管理事業	介護保険
歳出決算額	7,695	3,870	914,553	5,394	529,281

※企業会計は収益の支出を計上 資料：総務企画課

(5) 総合保健・医療・福祉体制整備

県内第1位の高齢化率で、高齢者が安心して生き生きと生活できる環境整備が必要となり、平成4年に「ケアハイツ西川」をオープン、さらに平成5年には保健センターを開所し、既存の町立病院と連携を図りながら保健・医療・福祉の一元化に向けた取り組みを行いました。在宅福祉を充実していくため、平成7年度からは在宅介護支援センター、平成8年度からは訪問看護ステーションを設置しました。平成9年度からは、在宅で寝たきりの高齢者を対象にテレビ電話による在宅医療や介護・看護を実施しています。平成11年度には、ケア付き高齢者住宅5戸を整備しました。

2. 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業

(1) 月山夏スキー

雪が多すぎて冬スキーができなかった西川町が、春、夏スキーを始めたのが昭和30年代です。その後道路を開通し、またリフトを設置し、夏スキーのメッカとしての地位を確立しました。月山スキー競技大会、月山ラングラーウフスキー・ハイイク大会、月山スノーボード大会等イベントを盛りだくさん企画しています。現在は、毎年4月上旬から7月下旬までの間、15万人を越すスキーヤーやスノーボーダーで賑わいをみせています。

(2) ふるさと民宿

霊峰出羽三山（月山、羽黒山、湯殿山）信仰の宿坊で山菜料理を味わいながら、自然を満喫できるふるさと民宿として昭和40年代に始まりました。現在、大井沢、岩根沢、本道寺、弓張平に22軒の民宿があり、低料金で家庭的な雰囲気が味わえると好評です。

(3) 月山四季まつり

平成10年に月山四季まつり協議会が発足し、観光イベントを月山の四季に合わせて複合化、体系化した「月山四季まつり」を次のことを目的に実施しています。
① 月山の観光を特色づけ、よりインパクトのある観光イベントにする。
② 全国にも通じる情報発信力を高める。
③ 旅行企画会社等が旅行商品として取り扱うことを可能にする。

■ 農家数の推移

Table showing the number of farmers from 1950 to 2012, categorized by full-time, part-time, and self-sufficient farmers.

資料：農林業センサス

■ 農家1戸当たり耕地面積の推移

Table showing the average cultivated area per farm household from 1950 to 2012.

資料：農林業センサス

■ 産業別就業人口の推移

Table showing the number of employed persons by industry from 1950 to 2012.

資料：国勢調査

■ 経営耕地面積の推移

Table showing the total and cultivated area of farms from 1950 to 2012, including rice, general crops, and pasture.

資料：農林業センサス

■ 農業粗生産額の推移

Table showing the total and detailed agricultural gross production from 1950 to 2014, categorized by crop and livestock products.

※ 農業粗生産額とは、耕種、養蚕、畜産などの農産物と、加工農産物の生産額の合計 資料：山形農林水産統計年報

■ 林野面積の状況

Table showing the area of forests and wilderness, categorized by ownership type.

資料：H12農林業センサス

■ 規模別林家数

Table showing the number of households by forest area size.

資料：H12農林業センサス

■ 産業分類別事業所数及び従業者数の推移

Table showing the number of establishments and employees by industry from 1950 to 2013.

資料：事業所統計調査

■ 誘致企業の立地状況及び生産額

Table showing the location and production of attracted companies from 1944 to 2014.

資料：工業統計調査

■ 主な観光客数の推移

Table showing the number of tourists at various locations from 1966 to 2015.

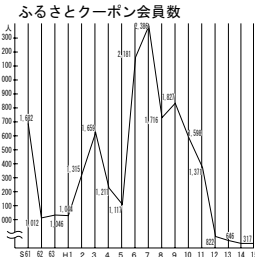
資料：産業振興課

■ 平成16年度 主なイベント一覧

Table listing major events for Heisei 16, including ski competitions, festivals, and cultural events.

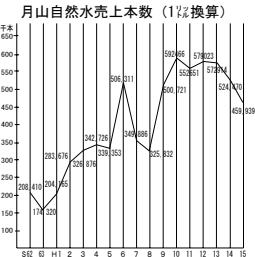
(4)ふるさとクーポン販売事業

「ふるさとの心をあなたに」をキャッチフレーズに、会員制により町の産物を定期的に送り届けるもので、産地化しにくい少量他品目生産地帯の特性を活かした事業です。全国に先駆けて昭和57年からふるさとクーポン販売事業協議会(16団体)を設立して実施。ふるさとクーポンツアーや会員の集いを付帯事業として取り組み、都市と山村の双方が相互に理解し合う真の交流をめざしています。平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管しました。



(5)月山自然水製造販売事業

広大な月山の中腹から湧き出る自然水は、300年から500年の歳月をかけて湧き出ています。この湧水が町の上水道の水源で、量も1日2,400tに及び、常時500tの余剰水がでています。この余剰水を利用して、昭和58年12月「月山自然水」として発売しました。平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管し、平成9年度には月山銘水館に工場を移転して非加熱処理による製造を開始しました。



■ ごみの収集及び処理状況

年度	区分	総数	収集量		処理量		
			家庭系	事業系	可燃物	不燃物	リサイクル
平成9年	実数(t)	1,658	1,395	263	1,081	577	—
	構成比(%)	100.0	84.1	15.9	65.2	34.8	—
平成10年	実数(t)	1,143	821	322	784	256	103
	構成比(%)	100.0	71.8	28.2	68.6	22.4	9.0
平成11年	実数(t)	1,319	945	374	882	312	125
	構成比(%)	100.0	71.6	28.4	66.9	23.6	9.5
平成12年	実数(t)	1,501	997	504	1,067	191	243
	構成比(%)	100.0	66.4	33.6	71.1	12.7	16.2
平成13年	実数(t)	1,614	1,129	485	1,176	186	252
	構成比(%)	100.0	70.0	30.0	72.9	11.5	15.6
平成14年	実数(t)	1,666	1,194	472	1,308	170	188
	構成比(%)	100.0	71.7	28.3	78.5	10.2	11.3

資料：町民税務課

■ 水洗化の状況

年度	総世帯数(戸)	水洗化世帯(戸)			水洗化率(%)
		浄化槽		下水道	
		単独	合併		
平成8年	2,082	704	156	860	41.3
平成9年	2,068	708	181	889	43.0
平成10年	2,060	740	217	1,007	48.9
平成11年	2,060	761	248	1,076	52.2
平成12年	2,050	748	303	1,122	54.7
平成13年	2,035	702	351	1,126	55.3
平成14年	2,028	668	357	1,204	59.4
平成15年	2,011	615	377	1,240	61.7

※下水道の戸数は、公共下水道、農業集落排水及び簡易排水の戸数の合計である。資料：建設水道課

■ 集合処理区域の整備状況

事業名	地区名	事業の内容				供用の状況(戸)				利用率(%)				
		事業年度	計画面積	計画戸数	計画人口	処理方式	供用開始日	H12	H13	H14	H15	H12	H13	H14
(単独)公共下水道	西川	H6~	222ha	1,210戸	5,100人	OD法	H13.3.30	122	198	278		10.1	16.4	23.0
農業集落排水	水沢	H6~H8	18ha	84戸	440人	JARUS-1	H9.3.31	71	77	77	77	84.5	91.7	91.7
"	本道寺・月岡	H9~H14	14ha	47戸	230人	JARUS-1	H15.3.31				23			48.9
簡易排水(山振)	西岩根沢	H8	3ha	17戸	90人	接触ばっ気	H9.3.31	16	16	16	16	94.1	94.1	94.1

*計画戸数は、計画時の戸数で住居以外の施設等を含む。

平成16年4月31日 資料：建設水道課

■ 個別処理区域の整備状況

事業名	地区名	全体計画の内容		事業の内容									
		事業年度	計画基数	H7年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	累計
合併処理浄化槽設置整備	西川町	H6~H20	660基	14	16	22	20	21	21	23	23	21	181

*設置人槽は、5~10人槽

平成16年3月31日 資料：建設水道課

■ 下水道等整備基本構想

集合処理と個別処理区域を設定し、平成6年度から概ね20年間で町全体の下水道(生活排水対策)の整備を図る。

■ 処理別区域一覧

処理別区分	区域
集合処理区域	水沢・本道寺・月岡・西岩根沢
公共下水道整備区域	睦合・海味・間沢・吉川(稲沢・稲沢開拓を除く)
個別処理区域	稲沢・稲沢開拓・間沢川・沼山・綱取・岩根沢・入間・小山・横嶺・弓張平・志津・姥沢・大井沢

※ 集合処理とは、下水終末処理場を有し、各家庭の汚水を管で集め処理する集中処理方式のことで、公共下水道や農業集落排水事業が該当する。
※ 個別処理とは、各家庭に合併処理浄化槽を設置して処理するものをいう。

■ 住宅団地の状況

区分	造成年度	区画	現在世帯
間沢団地	S46・47	50	41
吉川団地	S48	14	14
太郎山団地	S49	12	12
久保団地	S54	12	11
石田団地	S55	7	7
扇田団地	S60	15	14
大下団地	H3	23	12
町浦団地	H6	11	10
梅沢団地	H10	17	15
間沢団地	H10	12	10
太郎団地	H14	4	4
計		177	150

平成16年4月1日 資料：建設水道課

■ 町営住宅の状況

管理戸数	上間沢	扇田	高齢者	海味	計
	6	8	5	10	29
入居戸数	4	8	5	9	26

平成16年5月1日 資料：建設水道課

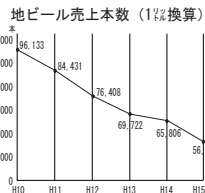
■ 雇用促進住宅の状況

住宅名	陸合
管理戸数	40
入居戸数	36

平成16年4月1日 資料：産業振興課

(6) 「地ビール月山」販売事業

平成8年度に月山銘水館が完成し「地ビール月山」が平成10年4月から販売されました。月山自然水を使用し、本場ドイツの原材料、製造機器、技術により質の高いビールが生まれました。きめ細かいアワ立ちと爽やかな喉ごしのピルスナー、コクがありビタミン・ミネラルが豊富に含まれフルーティーなヴァイツェン、その他季節に一番おいしく楽しめる銘柄を限定醸造して



います。月山銘水館では地ビール工場のほかレストランもあり、地ビールに合った料理も楽しめます。運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

(7) 美しく快適な木造建築奨励事業

平成8年4月からまちづくりに対する町民の意識を高め、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、西山村等の木材需要喚起をねらひとした奨励事業を実施しています。30万円を限度に、新築または増築した木造建築物を対象に補助金を交付しており、これまでの交付件数は97件です。また、平成10年度から15年度までの6年間、町内における木材需要の促進と町内経済の活性化を図ることを目的に、

木造住宅を新築または増築した方に対し、建築に使用された西山村その他の国内産木材を補助対象とし、30万円を限度に奨励金を交付する木材製品利用促進事業を実施しました。

事業を実施した6年間の交付件数は85件です。

(8) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園

新全国総合開発計画(第2次)で打ち出された大規模公園(全国で4か所)の一つで、月山山麓の高原地帯で爽やかにスポーツやアウトドアが楽しめます。当初、テニスコート・陸上競技場・野球場・運動広場等のスポーツ施設区、植物園区、自然体験区等が供用され、平成9年度には、テントサイト50区画・広場サイト67区画、コテージ5棟・各種便益設備等、高規格の施設が整備され

た月山・弓張平オートキャンプ場の供用が開始されました。そして、平成12年度に、体育館・フィールド地区、森のスポーツ区の供用が開始され、すべての施設が完成した現在、夏スキーといっしょに楽しむ人も多くなります。

(9) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」

「ふるさと創生資金」を活用し、西川町が53%、残り47%を(株)大沼をはじめ民間8社で資本金1億円を出資して平成3年12月6日に設立されました。主な事業は、月山自然水製造販売事業、ふるさとクーポン販売事業、地ビール月山販売事業、その他受託事業として、月山湖売店及び月山湖水の文化館、弓張平公園、県立自然博物館等の管理運営を行っています。

■ 国・県・町道の整備状況

道路区分	路線数	実延長(km)	改良率(%)	舗装率(%)	除雪延長(km)	除雪率(%)	
国 道	2	40.5	84.0	100.0	33.1	81.7	
県 道	7	51.0	89.8	89.2	40.8	80.0	
町 道	1 級	17	34.7	95.0	96.8	24.5	70.6
	2 級	9	28.2	68.1	69.1	12.1	42.9
	その他	146	118.4	63.0	64.1	49.8	42.1
計	172	181.3	69.9	71.1	86.4	47.7	

平成16年4月1日 資料：建設水道課

■ 除雪体制

体 制	除 雪 機 械	オペレーター
委託除雪	11台 (うち6台を町で貸与)	22人(民間)

平成15年度 資料：建設水道課

■ 除雪費用

年 度	決 算 額	(単位：千円)
平成8年	91,711	(ロータリー除雪車購入込み)
平成9年	62,281	
平成10年	75,501	
平成11年	123,256	
平成12年	137,111	(ドーザ購入込み)
平成13年	104,141	
平成14年	76,269	
平成15年	100,629	(ドーザ購入込み)

資料：建設水道課

■ 町営バス運行状況

年 度	系 統	年間総距離	乗 客 数	一般会計繰出金
平成11年	8路線16経路	207,491km	65,797人	29,600千円
平成12年	8路線18経路	231,050km	89,191人	41,200千円
平成13年	8路線18経路	253,504km	81,242人	42,118千円
平成14年	8路線24経路	322,534km	96,592人	48,500千円
平成15年	8路線30経路	329,667km	91,349人	47,200千円

資料：町民税務課

■ 常備消防の状況

西村山広域消防 西川分署 (常備)	署員数	救急車	消防車
	14人	1台	1台

平成16年4月1日

■ 非常備消防の状況

分 団 数	4
部 数	10
団 員 数	323
消防ポンプ自動車	5
小型動力ポンプ	20
小型動力ポンプ付積載車	15

平成16年4月1日 資料：町民税務課

■ 保育園設置状況

(単位：人)

施設名	定 員	入園児童数	保育士数	建築・改築年月
にしかわ保育園	170	162	18	平成14年2月
大井沢保育園	休園	—	—	平成6年2月
小山児童館	休館	—	—	昭和39年11月
間沢川児童館	休館	—	—	昭和40年12月
岩根沢児童館	休館	—	—	昭和58年11月

平成16年4月1日 資料：健康福祉課

■ 老人等の状況

区 分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
65歳以上(人)	2,364	2,411	2,447	2,444	2,431
総人口に対する割合(%)	30.6	31.7	32.7	33.3	33.5
寝たきり老人(人)	44(1.9%)	42(1.7%)	53(2.2%)	37(1.5%)	44(1.8%)
一人暮らし老人(人)	99(4.2%)	108(4.5%)	113(4.6%)	125(5.1%)	145(6.0%)
老夫婦のみ世帯	246	250	282	260	234

資料：健康福祉課

※ 老夫婦のみ世帯とは、男性65歳以上、女性60歳以上の夫婦世帯のことをいう。
※ ()は65歳以上人口に対する割合

■ 平均寿命

(単位：歳)

年	性 別	全 国		
		山形県	西川町	
昭和60年	男	74.95	74.99	75.7
	女	80.75	80.86	81.2
平成2年	男	76.04	76.37	76.9
	女	82.07	82.10	83.1
平成7年	男	76.70	76.99	77.9
	女	83.22	83.23	83.6
平成12年	男	77.71	77.69	77.9
	女	84.62	84.57	85.0

資料：山形県健康福祉部長寿社会課

■ ケアハウス西川利用状況(年間のべ人数)

区 分	ベット数・定員	平成4年度 (H4.4.1オープン)	平成6年度	平成7年度増築後の ベット数・定員	平成7年度	平成14年度	平成15年度
特別養護老人ホーム	30床	8,965	10,612	50床	10,870	17,436	17,531
ショートステイ	8床	516	793	8床	919	2,316	2,799
デイサービス	15人	1,254	2,595	15人	2,881	5,165	5,388
老人保健施設	30床	7,655	10,520	50床	11,206	17,675	17,936

資料：ケアハウス西川

■ 町立病院利用状況

年 度	入 院					外 来			一般会計繰入金 (3条・4条合計)
	基準看護	病床	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	
平成9年	新看護(2.5:1)	51	365日	12,415人	34.0人	245日	44,880人	183.2人	273,800千円
平成10年	新看護(2.5:1)	51	365日	12,933人	35.4人	245日	43,106人	175.9人	265,000千円
平成11年	新看護(2.5:1)	51	366日	13,641人	37.4人	245日	44,490人	181.6人	243,000千円
平成12年	新看護(2.5:1)	51	365日	13,034人	35.7人	245日	47,687人	194.6人	215,000千円
平成13年	新看護(2.5:1)	51	365日	13,219人	36.2人	245日	47,514人	193.9人	200,000千円
平成14年	新看護(2.5:1)	51	365日	12,437人	34.1人	245日	44,230人	180.5人	195,000千円
平成15年	新看護(2.5:1)	51	366日	12,268人	33.5人	245日	40,613人	165.8人	193,000千円

資料：町立病院

(10) 水沢温泉館

平成11年8月にオープンしました。国道112号線沿いにあり、月山銘水館に隣接しています。月山自然水の銘水風呂、また介護浴室などもある温泉施設です。

効能は、慢性婦人病、痔疾、疲労回復、慢性消化器病、五十肩等。

(11) 大井沢温泉「湯ったり館」

月山朝日の山懐に抱かれた大井沢に平成15年4月にオープンしました。清流寒河江川沿いにあり、四季折々の風景が訪れる人々の心を癒してくれます。

効能は、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病等。

3. クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業

(1) 職員提案制度

町職員から広く町行政に関する提案を求めることにより、職員の自己啓発と自覚・志気の高揚を図るため、昭和55年から実施しています。この提案の中から道路台帳の整理、病院のボイラー改善、ふるさとクーポン販売事業、町づくり応援団の設立などが実施されています。

(2) 西川塾・西川少年少女自然塾

「創造・実践・継続」を塾として、昭和60年に開塾しました。まちづくりは地域資源をどう活かすかにかかっており、その地域資源は物的資源もさることながら「人」、つまり人的資源が重要です。自立・自助のもとに視野を広げ、自らの向上と繁栄のため、目標をもって創造し、実践して継続を重ねながら55名の塾生が3専門コースと教養コース、シニアコースに分かれて人的資源に磨きをかけ、平成7年に生涯学習計画策定に伴い発展解消しました。

平成2年からは少年少女自然塾が始まり、町内の小学生が自然を題材に体験学習を行っています。

(3) クオリティ・ライフ研究所

昭和60年に策定した第3次西川町総合開発計画を「クオリティ・ライフにしかわ」とし、本町の豊かさの追求、生活の質の改善を目標としました。

クオリティ・ライフ研究所は、第3次総合開発計画のシンボル事業として掲げられたものであり、新しい時代を担うに足るシンクタンクであるとともに「町民と行政に対する提言、学習、実践機関である」と位置づけ、昭和62年4月1日に設立されました。

■ 国民健康保険の推移

区 分	(単位：人・戸)							
	平成2年度	平成6年度	平成8年度	平成10年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
加入世帯数	1,116	1,071	1,094	1,148	1,211	1,230	1,287	1,287
被保険者数	2,785	2,482	2,447	2,473	2,589	2,610	2,734	2,734
うち老人保健対象者数	643	735	826	980	1,052	1,100	1,164	1,164
退職被保険者数	326	360	353	360	454	456	446	446
療養費総費用額(千円)	595,751	753,841	841,411	850,532	940,846	1,010,688	963,464	963,464
1人当たり(円)	213,914	303,723	343,854	343,927	363,401	387,237	352,401	352,401
保険税総額(千円)	182,111	166,728	156,085	158,903	161,105	161,739	162,444	162,444
1人当たり(円)	65,390	67,175	63,786	64,255	62,250	61,969	59,416	59,416

資料：町民務課

■ 健康診査の受診状況

実施機関	健診名	(単位：人・%)									
		平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
		受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
成人病検査センター 結核成人予防協会	基本 総合健診	485		441		387		353		332	
	健康 人間ドッグ	742		713		680		658		525	
	診療 町民健診(再掲)	944		974		1,098		1,139		1,192	
	計	2,171	75.9	2,128	76.1	2,165	81.5	2,150	80.9	2,049	77.1
西川町立病院 (老人保健法による健診)	胃がん検診	1,919	69.0	1,962	70.1	2,122	79.9	812	31.5	756	29.3
	子宮がん検診	717	38.4	675	44.5	648	43.1	635	42.2	504	33.5
	乳がん検診	467	25.0	454	29.9	483	32.1	449	29.8	434	28.8
	肺がん検診	2,125	74.7	2,109	75.4	2,187	82.4	1,307	63.4	1,682	81.6
西川町立病院 (町単独診断 11年度から実施)	日帰りドッグ	813		801		900		917		1,008	
	1泊2日ドッグ	176		173		198		222		184	
	国保若年者診断	23		21		14		21		19	
	計	1,012		995		1,112		1,160		1,211	
がん発見件数			6		5		5		6		6

※ 対象者とは、町で実施する健診以外に受診することが出来ない。但し医療機関で治療・経過観察を受けている人は除く。
※ 町立病院受診者数は、老人保健対象者以外の人も含んだ人数 (基本健康診査の町民健診者数は内数) 資料：健康福祉課

■ 学校の状況

区 分	学 級 数	児 童・生徒数			教員・職員数()は教員数			学級当たり 児童・生徒数	教員当たり 児童・生徒数	改築年度		
		うち複式	総 数	男	女	総 数	男				女	
小 学 校	睦 合 小	6		78	41	37	14(10)	5(4)	9(6)	13.0	7.8	S55
	西 山 小	6		102	47	55	16(11)	7(6)	9(5)	17.0	9.3	S58
	特 殊	1		1	1		1(1)		1(1)	1.0	1.0	
	水 沢 小	3	2	32	13	19	11(6)	4(3)	7(3)	10.7	5.3	H3
	岩 根 沢 小	3	3	13	6	7	8(6)	3(2)	5(4)	4.3	2.2	S53
	川 土 居 小	5	1	60	29	31	13(9)	5(4)	8(5)	12.0	6.7	S62
	特 殊	1		1	1		1(1)		1(1)	1.0	1.0	
	沼 山 小	4	2	35	20	15	10(7)	4(3)	6(4)	8.8	5.0	S56
	入 間 小	3	3	18	8	10	8(6)	3(3)	5(3)	6.0	3.0	S56
	大 井 沢 小	3	3	11	8	3	9(6)	4(3)	5(3)	3.7	1.8	H6
特 殊	1		1	1		1(1)		1(1)	1.0	1.0		
計	36	14	352	175	177	92(64)	35(28)	57(36)	9.8	5.5		
中 学 校	西 川 中	6		202	101	101	18(15)	13(11)	5(4)	33.7	13.5	H14開校
	特 殊	1		1		1	1(1)		1(1)	1.0	1.0	
計	7	0	203	101	102	19(16)	13(11)	6(5)	29.0	12.7		

※ 入間小学校小山分校は現在休校

平成16年5月1日 資料：教育文化課

■ スポーツレクリエーション施設一覧

施設名	施設内容	延面積	開設年	所在地
月山スキー場	リフト1基、Tバーリフト1基 ボニーリフト2基、ロープトウ1基	128	S36	月山
町民スキー場	リフト1基	3	S58	間沢
町民グラウンド	グラウンド	1.8	S53	間沢
弓張平公園	・オートキャンプ場(コテージ5棟、テントサイト50区画、広場サイト67区画) ・スポーツ施設区(陸上競技場(400mトラック、フィールド)、 運動広場、テニスコート12面、野球場、バレーボール場36ホール) ・パークプラザ(アリーナ、屋根付広場、和室、休憩・展望室) ・植物園区(芝生広場、子供広場、ハーブ園、植物園、巨大迷路)	104.9	S56	志津弓張平
睦 合 公 園	グラウンド、テニスコート2面	2.2	S53	睦合
本道寺テニスコート	テニスコート2面	1.5	S56	本道寺
寒河江ダム スポーツ広場	バレーボール場18ホール、ターゲットバードゴルフ場18ホール、 クローカーゴルフ場9ホール、テニスコート2面、自由広場、バーベキュー広場	8	H6	砂子関
月山湖フラット ウォーター競技場	カヌーレーシングコース9レーン		H3	月山沢

資料：産業振興課・建設水道課・教育文化課

(4) 米国コロラド州フリスコ町との交流

西川町と共通点の多いフリスコ町と平成2年8月に姉妹町の盟約を締結し相互交流を行っています。平成14年度までに、11回にわたり延べ154人の町民がフリスコ町を訪問し、フリスコ町からは10回、延べ114人が来町しています。

※共通点

- ① ダムがあること
 - ② スキーのメッカであること
 - ③ 自然学習、野外学習に力を入れていること
 - ④ 広域的な視点で町づくりに取り組んでいること
- また、平成5年には西川町国際化協会が設立され、国際化推進活動の母体となっています。

平成16年4月現在の会員数(団体17、個人132)

(5) 丸山薫記念館

岩根沢に疎開した近代詩人丸山薫の遺品・書籍などを展示するため、平成2年に開館し、岩根沢小学校の校庭には全国で唯一の自筆の詩碑があります。

平成6年には詩の散歩道も整備されました。また、平成6年に小・中・高校生を対象にした詩のコンクール「青い黒板賞」が創設されました。

平成13年度からは、丸山薫の詩の舞台となった岩根沢地区内の散策と詩の朗読を行う「自然政策と詩を読む会」を実施しています。

(6) 町民の国内外研修派遣制度

国際化、情報化時代に対応した広い視野の人材養成を図り、町民の資質の向上と町の活性化に寄することを目的に、昭和61年に創設され、期間が国内3日以上、国外7日以上が派遣の対象となります。派遣費用は実費旅費の3分の2以内の額で、補助金の上限は国内が10万円、国外が60万円です。

派遣者数の推移

年 度	国 外		国 内	
	件数	人数	件数	人数
平成2年	1	1	0	0
平成3年	0	0	3	20
平成4年	0	0	2	10
平成5年	1	1	1	2
平成6年	1	1	1	10
平成7年	0	0	1	1
平成8年	2	2	1	1
平成9年	0	0	1	7
平成10年	1	2	0	0
平成11年	0	0	0	0
平成12年	1	3	1	4
平成13年	1	2	1	4
平成14年	0	0	2	18
平成15年	0	0	2	8

4. 地域のシンボルから物語を創造する事業

(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水

月山湖は、西川町を東西に貫流する寒河江川に建設されたロックフィル式の多目的ダムです。着工から19年の歳月と総工費1,330億円をかけて平成2年に竣工しました。貯水量が1億9百万tで、7万5千キロワットの発電や村山地域6市6町の飲料水等に利用されています。このダムに水にこだわったまちづくりのシンボルとして月山湖大噴水を平成2年に建設し、ダムの堤高が112m、ダム建設による移転世帯が112戸、ダムの横を通る国道が112号と「112」にこだわり、112mの高さで噴水を打ち上げています。最大出力1,000馬力のディーゼルエンジンで直上ノズルと8本の揺動拡散ノズル、さらに3色にライトアップできる12個のライトが設置されています。

